



議員 今

後、10年、20年先の都市計画を考える

都市マスタープランの策定には、自動運転等影響が大きく、実現が考えられる技術への考慮が必要では。

都市整備部長 国は、平成26年「官民ITS構想・ロードマップ」を策定し、交通事故の削減、渋滞緩和、移動

自動運転等の次世代交通の整備を「情勢をにらみながら、適切に対処」

そごう たくや 議員 十川 拓也

将来ビジョン



◀第2次戸田市都市マスタープラン

支援、物流の効率化等を目的として、検討を進めている。国や県、社会情勢をにらみながら、適切に対処していく。

市長 国では次世代モビリティシステムの構築を重点分野として掲げている。今後の可能性を感じているので、国や県の動向を見ながら対応していく。

先進技術

※②「IoT、活用」

議員 IoTの行政活

総務部長 行政の内部ネットワークをインターネットから分離しているため、現状では活用することはできないが、今後、先進技術であるIoTの動向は、注視し研究していく。

議員 AIの自治体での状況、行政活用は。

総務部長 自治体での活用状況は、さいたま市では保育所入所の選考業務、大阪市では戸籍作成業務の職員支援にAI活用試験を実施。本市では、昨年度より三菱総合研究所の「AIスタッフ」の実証事業に参加し研究してきた。今後もAI等での業務効率化を図れるよう、研究していく。

一般質問

地域猫活動

殺処分ゼロを目指し、補助制度を

「県補助金を活用し、制度を検討」

金野 桃子 議員



議員 戸田市では平成27年度より県補助金を

活用して地域猫活動が始まっている。新市長の下で殺処分ゼロを目指す、補助制度を。

環境経済部長 県補助金の活用を視野に入れ、市の補助制度を検討。

市長 殺処分ゼロを目指す。

議員 大変力強いご回答だ。TNR活動に合わせ里親会も進めたい。駅前等の道路占用許可をもらえないか。

都市整備部長 地域猫活動は、市が支援している市民活動であり、道路占用許可を出すことは可能。

官民連携の推進を

議員 複雑多様な行政需要に的確かつ効

率的に対応するために、包括協定等の官民連携の推進を。また「公民連携専用窓口」の設置を。

総務部長 今後は民間と戸田市双方にメリットがあれば、分野や企業規模に限らず協定を締結したい。また先進自治体を視察し、「公民連携専用窓口」を戸田市でも新たに設置する。

教育部長 ベネッセ等70社強の企業等と連携し、今後も推進する。

議員 イオンモール北戸田に期日前投票所の設置を。

行政委員会事務局長 実施に向け具体的な協議を進める。来年実施の選挙で開始を検討。

議員 物品販売、就労機会等の障がい者支援についても官民連携を。

福祉部長 先進事例を調査・研究する。

※①ITS…… 高度道路交通システムの略。人・道路・自動車の間で情報の受発信を行い、さまざまな課題を解決するためのシステム。

※②IoT…… 「モノ」と「ネット」をつなげる技術でモノのインターネット。

※③地域猫活動…… 地域住民の理解を得て、野良猫を捕獲し去勢不妊手術をし、元いた場所に戻し(TNR活動)、それ以上増えないようにする活動。

新幹線騒音

環境基準、住民理解が
得られるように要望を

「JR東日本へ要望していく」

馬場栄一郎議員



議員 東

北新幹線
上野く大
宮間で速
度向上のための対策工事をJR
が実施することだが、現時点の騒音調査
結果は。に吸音板を設置する対
策工事とのこと。議員 他の地点も基準
を上回っている可能性
があるのと、速度向上
で2〜3デシベル上昇

市民生活部長 埼玉県

とJR東日本において、
上り・下りをそれぞれ
測定している。測定地
点は戸田駅北部の新曽
1300番地付近で、
平成28年が76と71デシ
ベル、平成29年が73と
72デシベルと、環境基
準の70デシベルを超過
していた。しかし、今
年2月に対策工事を行
い、67と65デシベルと
なった。2月に行った
工事内容は、騒音調査
地点の350メートル

▶高架を走る新幹線

する見込みであること
から、測定地点の追加
を。

市民生活部長 今回、

JRは複数地点の騒音
測定を行う予定。議員 さらになる対策工
事と、環境基準が守ら
れているか沿線住民の
理解が得られるように、
JRに対し要望を。市民生活部長 騒音対
策の実施は、市からJR
東日本へ要望してい
く。また、環境基準の
遵守と、さらなる数値
の低減、環境基準が守
られていることを情報
開示することなども要
望していく。

その他の質問

Q バス停にベンチを。
A 設置基準に沿って
個別に対応する。

新曽小に特別支援学級の設置を

「来年度の開設に向け検討している」

ほんだてつ 議員
本田 哲

特別支援教育



議員 新

曾北小学
校の特別
支援学級
に、新曽小学校の学区から13人
の児童が通っている。
学区内の学校へ通える
よう、新曽小学校に特
別支援学級の設置を。教育部長 現在、条件
整備をし、来年度の開
設に向け検討している。学校建て替え計画の
見直しを

議員 私たちは、戸田

東小中学校の一貫校化
の工事費用が60億円か
ら80億円に膨れ上がり、
コスト削減になってい
ない。教室不足対応は、
戸田東中学校の空き教
室利用とプレハブ建設
で対応できる。給食の
食数不足も新曽小学校
に単独校調理場を建設
すれば解決できる。全
小中学校は耐震化済み
であるなど、一貫校化
せずとも、さまざまな
課題が解決できると主
張してきた。児童生徒
が2千人規模となり、
教育環境に大いに支障▲来年度、特別支援学級が設置される
予定の新曽小学校を来すと考える。校舎
の代替地がない戸田第
一小学校の建て替え計
画と共に見直すべきで
はないか。市長 戸田東小中学校
の一貫校化は、校舎の
老朽化と児童の増加に
伴う教室不足を解消す
るため進めてきた。ま
た、設計段階でコスト
削減にも努め、工事中
におけるさまざまな問
題にも対応策を検討し
説明してきた。議会で
も議決を得たことを理
解した上で、現在の計
画は最善の選択である
と考えており、見直し
は考えていない。戸田
第一小学校も老朽化に
よる建て替えであり、
計画通り進める。